

第8回日本リンパ浮腫治療学会四国地方会世話人会議事録

2024年7月1日(月) 19:00~19:40

参加者（敬称略）：

小川佳宏（リムズ徳島クリニック）、
古市浩美（香川県立中央病院 形成外科）、上山和代（香川県立中央病院 看護師）
渡橋和政（高知大学医学部）、本田純子（国立病院機構 高知病院 乳腺外科）
山下雄太郎（徳島大学病院形成外科）、今井芳枝（徳島大学大学院医歯薬学研究部）、
高西裕子（リムズ徳島クリニック 看護師）、

欠席者（敬称略）：

山下昌弘（四国がんセンター 形成外科）、渡部弘美（四国がんセンター 看護部）、
村上さおり（四国がんセンター 看護部）

1. 四国地方会主催ワークショップについて

第8回日本リンパ浮腫治療学会学術総会関連セミナーとして、オーストラリアマッコーリー大学より須網博夫先生とセラピストをお招きして ICG 蛍光リンパ管造影の保存療法への活用をテーマとしたワークショップの開催を企画している。

患者さまにご協力いただき、ICG 蛍光リンパ管造影のデモンストレーションと参加者とのディスカッションを予定している。参加募集人数 40 名、参加費 7000~8000 円の予定。

患者様にご協力頂くデモンストレーションを含む内容となるため、学術総会の会場での開催は倫理的に難しく、リムズ徳島クリニックを会場として、四国地方会が主催する形での開催を考えている。

本件について、世話人の先生方に意見を頂き、四国地方会が主催する形でのワークショップの開催についてご賛同いただいた。

2. 今後の四国地方会についてのアンケート結果について

アンケート結果としては、現行の地方会の開催については難しいが、協力は可能だと回答された方が殆どでした。愛媛県は四国がんセンターの世話人の方からは、今後の協力は難しいとの回答であった。

今後の四国地方会のあり方については、活動内容や方法について、10月下旬~11月頃に改めて世話人会を開催し、検討することとなった。

3. 新たな世話人の先生について

高知大学乳腺外科の教授に新たに就任された増田教授について渡橋先生より情報提供頂いた。リンパ浮腫研修も修了されておられ、今後当会にご協力頂けないかご相談させて頂くこととなった。

愛媛県は、以前高知県の世話人をして下さっていた高畠先生に、愛媛県の世話人をお引き受けいただけないかご相談させて頂くこととなった。

4. 関東地区リンパ浮腫連携検討会への参加について

7月20(土)に開催される「第12回 関東地区リンパ浮腫連携検討会」についてのご案内があった。今回、四国地方会の世話人、世話人から紹介を受けた人はご招待下さることとなった。会の詳細や申込みについてはメーリングリストからお知らせする。